

自治会連合会理事会（7月）議事録

日 時 令和8年7月17日（金）午後2時～
場 所 市役所3階 3B会議室

1 あいさつ

2 議 題

(1) 市等協議事項

① 地域安全ニュースについて【回覧】

（伊勢原警察署生活安全課 署員）

- ・犯罪発生状況について、刑法犯総数は287件（前年比+45件）と増加傾向にある。
- ・忍び込みが7件、車上ねらいが15件と増加傾向。自転車盗も52件と多く、無施錠の被害が目立っているため、短時間でも施錠を徹底して欲しい。

【質疑応答】

Q: 6月に高森地域で忍び込みが連続発生した。未然に防ぐ手立てはあるか。

A: 忍び込みはプロの手口であり、日中に必ず下見をして行動パターンを確認している。地域住民による日頃の見回りや、「不審な人がいる」といった断片的な情報でも構わないので通報して欲しい。

② 自転車の安全な乗り方講座のお知らせ【回覧】

（市民協働課交通防犯対策係 山田係長）

- ・青切符制度導入に伴い、ルールを正しく理解してもらうため、8月に講座を市内4公民館（中央、大田、成瀬、高部屋）で開催する。
- ・講師は警察署員が務め、ヘルメットの重要性や安全確認方法などを講義する。定員は各回20名、申込受付は8月1日から。

③ 第22期いせはら市民大学・楽しい講座のチラシについて【回覧】

（社会教育課 岩田主事、学ボラ 三上事務局長）

- ・9月26日に開講し、人生100年時代を健康に暮らすための講座を計画している。
- ・受講料は全講座1,500円、定員は50名程度。回覧の協力をお願いしたい。

【質疑応答】

Q: 受講料は以前と同じか。

A: 全講座で1,500円である。金額の変更はしていない。

Q: 定員50名は厳守か。

A: 目安である。希望が多い場合は若干の増員をする可能性がある。

④ 消防団巡回時の警鐘について【報告】

（警防課 河野課長、野崎主幹）

- ・これまで巡回時に鳴らしていた警鐘について、苦情（睡眠妨害等）が寄せられたため現在は中止し、赤色灯と音声広報のみとしている。

【質疑応答】

Q: 一部の苦情で活動を止めるべきではない。警鐘は安心感や火災予防に繋がっており、再開を求める声が届いている。

A: 苦情があり中止していたが、理事会の要望を受け、時間帯や音量に配慮した上での再開を検討する。

【関連意見】

- ・大山地区では苦情はなく、感謝の声が多い。団員のモチベーションにも関わるため、早期に再開してほしい
- ・理事会での意見（警鐘の再開希望）は市民の多数意見と捉えて欲しい。

⑤ 伊勢原市第6次総合計画前期基本計画外部評価委員の推薦について【依頼】

(経営企画課 小巻課長、笠松主事)

- ・計画の評価に市民等の意見を反映させるため、自治会連合会から外部委員1名の推薦を依頼した。

⑥ 伊勢原市環境対策審議会委員の推薦について【依頼】

(環境対策課 増川係長)

- ・任期満了に伴う委員1名の推薦を依頼した。

⑦ 「いせはら暮らしのガイド2026」の発行について【周知】

(人権・広聴相談課 守屋課長)

- ・市役所の窓口サービスや医療機関等を紹介するガイドブックを8月中に、ポスティングにより市内全世帯へ配布される

⑧ -1 平和を祈念するパネル展示の開催チラシ回覧について【回覧】

- ・8月28日から30日まで、文化会館にて開催する。VRによる原爆被害体験や中学生の広島派遣報告などを展示する。
- ・新たに制作したドキュメンタリー映像「伝えたい想いを乗せて」も会場やホームページで公開する。

-2 令和9年度コミュニティ助成事業の募集について【周知】

- ・宝くじを財源とした自治総合センターの助成金(一般・コミュニティセンター)の募集を開始する。申請期限は9月18日まで。

【質疑応答】

Q:自治会が使用している市所有の建物の場合でも対象になるか。

A:市所有の建物は市が対応することになる。自治会が使用する備品等は相談に応じる。また、建物の新設等には自治会の法人化が必須条件である。

Q:昨年申請したが不採択になった。今年度、同じ内容で再申請してもよいのか。

A:再申請は可能である。ただし、採択の判断は自治総合センターが行っている。令和8年度分は6件中1件の採択だった。

Q:どのような備品が採択されているのか。

A:令和8年度は、テレビ、PC、発電機などが実績としてある。

-3 令和9年度地域集会所等設置補助金の要望について【周知】

- ・市の集会所等設置補助金(新築・補修等)の要望を受け付ける。提出期限は9月25日まで。

【質疑応答】

Q:コミュニティ助成(2000万円)に漏れた場合、市の補助金(1200万円)との差額があり、自治会で負担するのは困難である。

A:現在、金融機関と連携した融資制度や利子補給の仕組みを制度設計中である。

Q:市は債務保証をしてくれるのか

A:利子補給は検討しているが、債務保証までは困難である。

(市民協働課 久保田課長)

(2) 連合会協議事項

①令和8年度自治会役員研修会について

日 時 令和8年7月18日(土) 午前10時から

受付 午前9時30分～ ※理事集合 午前9時15分

場 所 伊勢原市民文化会館 小ホール

■当日の役割

開会の挨拶 前場会長
司会 相馬副会長
(市川副会長欠席のため、閉会の挨拶はなし)
各地区の受付 各地区副代表

②地区自治会活動費・単位自治会活動費について

- ・ 7 月 31 日（金）までに指定口座へ振込予定。通知文を各地区代表へ配布した。

③市等協議事項にて依頼のあった委員推薦について

次のとおり推薦することに決まった。

- ・ 第 6 次総合計画前期基本計画外部政策評価委員は、若松理事
- ・ 環境対策審議会委員は、武蔵理事

(3) 意見交換

- ・ 各地区の納涼祭開催状況について情報共有が行われた。暑さ対策のため、中止や規模縮小とする地区もある一方、実施する地区も多い。

3 そ の 他

- 次回理事会 8 月 2 0 日（木）午後 2 時から 市役所 2 階 2 C 会議室
- 地区定例会の日程確認

4 閉 会